

鹿寿苑ぱふ

第62号



『住みなれたふるさとで
快適な老後を過ごしたい』

年も明け心新たな気持ちでの1枚。
2ヶ月近くが過ぎましたが、苑内は
皆さんの元気な笑顔と会話で、
穏やかに時間が流れています。

社会福祉法人鹿南福祉会 鹿寿苑

〒929-1601

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部56番地

TEL (0767) 72-2600 (代表)

FAX (0767) 72-3032

E-mail: jimur@rokujyuen.com

URL: <http://www.rokujyuen.com>

発行日: 平成31年2月28日 (第62号)



- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ 第二鹿寿苑
- ・ グループホーム
- ・ デイサービスセンター
- ・ 訪問入浴ステーション
- ・ 短期入所生活介護センター
- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ 配食サービスセンター

なごみの里鹿島 合同運動会 10月

10月9日、なごみの里鹿島で開催された合同運動会にグループホーム鹿寿苑、第二鹿寿苑の入居者様が参加しました。「満水リレー」や運動会ではおなじみの「玉入れ」、「パン食い競争」が行われました。

風が強く、時に強い日差しが当たり、時に厚い雲に覆われる不安定な空模様でしたが、参加された方々は負けずに真剣な表情で競技に参加していました。パン食い競争のパンが運ばれて来た時には空模様にもかかわらず、晴れ晴れとした表情を見せる方がたくさんいました。



家族介護者教室 11月

11月11日、デイサービスでは、家族介護者教室が開催されました。今回は、大人の絵本グループ“風と音”の久保広美さんと加藤美和子さんをお招きし、絵本の朗読会が行われました。



3冊の絵本を感情豊かに、読み聞かせて頂き、参加者の方からは、「心がほっこりする」「素直な気持ちを取り戻した」と感想を頂きました。読み聞かせの後の座談会では、介護のことだけでなく、日頃の何げない話題で大いに盛り上がり、参加者の方々、職員ともにリフレッシュと癒しの一時となりました。



EXT highland ライブ 12月



E遠藤相談員・T田山介護員で結成されたバンドがこの度5周年を迎え、年末の家族会美化作業後にライブを行いました。苑の夏祭りや敬老会などで、活躍？している自前バンドです。顔見知りの職員ということで、入居者様やご家族が温かく見守る中、大いに盛り上がりました。職員、入居者様そしてご家族の懸け橋になればと。

ご意見箱より「ライブとても楽しかったです。」とお褒めの言葉をいただきました。

成人式 1月

鹿寿苑では介護職員の鰐目桃子さんと宮内梨緒さんが成人を迎えました。1月13日町の成人式に出席した後、晴れ着姿で苑へ訪れました。

華やかな振り袖姿に、入居者の皆様は孫を見るように喜ばれ、手を握ったり頬をさすったりと感激されていました。

一緒に記念撮影に写った入居者様は、主役に負けない素敵な笑顔でした！



鰐目さん

宮内さん

「平成30年度 鹿寿苑ご利用者満足度調査」結果について

～ご協力ありがとうございました～

鹿寿苑では、ご利用者様やご家族の思いを把握し、より一層のサービスの向上につなげることを目的に「ご利用者満足度調査」を実施しました。その結果をご報告します。

- 1. 対象者** 特養・第二鹿寿苑・グループホームの入居者家族
ショートステイ・デイサービス・訪問入浴・居宅介護支援事業所の利用者またはその家族
- 2. 調査方法** 郵送によるアンケート用紙の配布・回収
無記名での記入
- 3. 調査項目** 介護技術や方法 プライバシー 接遇 等

○対象者数（344人）の内訳と回収率

	特 養	第二鹿寿苑	ショートステイ	グループホーム	デイサービス	訪問入浴	居宅支援
対象者数	90	26	11	9	64	5	139
回収率	68%	69%	100%	78%	69%	80%	68%

○結 果（一部抜粋）

①職員の介護技術に不満や不安を感じたことはありますか？

ない	時々ある	ある	未記入	計
84%	11%	2%	3%	100%

②職員は、日頃の様子について説明していますか？

いる	あまりしていない	していない	未記入	計
86%	12%	2%	0%	100%

③職員のあいさつや言葉遣いはいかがですか？

良い	あまり良くない	悪い	未記入	計
98%	2%	0%	0%	100%

①や②の項目から、ご利用者の不満や不安感の軽減のために、介護技術の研鑽はもとより、日頃からご利用者とのコミュニケーションを積極的に図り、話をしやすい、声をかけやすい関係性が持てるように心がけていきたいと思えます。③のあいさつに関しては高評価をいただきました。日頃の接遇活動の成果が出ていると思えます。

自由記載欄にも多数のご意見やおほめの言葉をいただきました。その中に「本人は『もうどこにも行かない。ここがいい。』と言っております。満足しているのだと思います。」というお言葉をいただきました。これからもご利用者の満足のために努力したいと思えます。

尚、今回の「満足度調査」の全結果は、「鹿寿苑ホームページ」に掲載してありますので、ぜひご覧ください。

ご意見箱より

◎施設全体

▽面会時、こちらから言わないと挨拶してくれない職員がいる。

▼進んで挨拶をしない職員が1人でもいることで、鹿寿苑全体の雰囲気が悪くなるということを再認識し、全職員が来苑者に対して気持ちの良い挨拶を行っていくよう徹底していきます。

◎特別養護老人ホーム

▽介護職員も利用者も楽な移動ができるように、介護用品を使った移動介助の学習や研修等にて、移乗・移動技術のレベルアップを図ってほしい。

▼職員が研修等を利用して、利用者の皆様が安楽に過ごすことができ、また職員の介護負担軽減につながる介護技術の向上に努めます。

◎おほめの言葉

▽シーツ交換のボランティアに来たら、職員の「こんにちは。ありがとうございます」の挨拶がとても元気で、気持ちよかったです。みんなで、「いい職員さんやね」と話をしていました。

※この他に頂きました、ご意見、ご要望につきましては鹿寿苑内にて掲示しております。

お寄せいただいたご意見・ご要望は「サービス向上の賜り物」として職員一同、改善に努めて参ります。

鹿寿苑 施設長

年末年始

クリスマス会



サンタの衣装を身に付けて、
毎年恒例のケーキ作りに挑戦！

かるた遊び



デイサービス

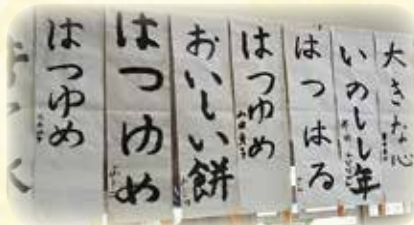
忘年会

デイサービスでは年末
年始に様々な行事が行わ
れました。



昼食にお鍋をお腹いっぱい食
べて「体が温まるね」と大好評
でした

書き初め



第二鹿寿苑

おでんを作り、ご家族
にも振る舞いました



忘年会

源助大根
とったど〜！



鍋を囲んで
みんなで乾杯



第二鹿寿苑では源助大根の収穫
やユニット忘年会、新年は福笑い
にかるた取り、新成人の訪問など
賑やかで楽しくてあっという間の
日々でした。

私が読み上げました



あら〜？こんな
おもっいかに！



成人の日



特別養護老人ホーム



もちつき大会



1月9日餅つき大会をしました。「よいしょ～！よいしょ～！」という入居者様の掛け声と共に、職員が交代でつきました。手返しに評議員の坂本真弓さんが手伝ってくださり、また、臼、杵など一式は鏡屋博さんが準備して下さいました。ありがとうございました。



つきたての餅を丸めて入居者様にきなことあんこを絡めてもらいました。飲み込みの悪い方のためには、おはぎも準備し皆で美味しくいただきました。



グループホーム

クリスマス



クリスマスの壁飾りを作りリビングに飾りました。

クリスマス会ではサンタの衣装を着て歌やゲームで楽しみました。



お正月



手作りの正月飾りを部屋に飾り正月気分を味わいました。
なかなかの出来栄です！



書初めの後は、恒例の手作りおせちを頂きました。



第二鹿寿苑

定員29名 対象：要介護3～要介護5

第二鹿寿苑は平成26年9月に完成しました。特別養護老人ホームとは、道路をへだてた別棟の施設です。

*生活スペース

第二鹿寿苑で一人ひとりに「尊厳のある個別ケア」を目指すため、ユニットケアを取り入れています。ユニットケアとは1ユニット9～10名の小規模ケアの手法です。共同で生活するフロア（家と言う居間）を囲むようにお部屋が配置されていて、家庭的な雰囲気与生活を送ることができます。お部屋は全室個室です。入居者様と共に考え、その人らしく過ごせるお部屋づくりを心掛けています。家族の写真を飾ったり、なじみの家具を持ち込んだり、植物を育てる方もいます。ゆっくり自分のペースで落ち着ける「私のおうち」です。

*食事

食事の時間が近づくとキッチンからご飯の炊けるいいにおい。出来たての食事を提供しています。入居者様の希望から始まった「麺の日」には、うどん・ラーメン・そば・そうめんを日替わりでお出ししています。おいしい話のついでに、おやつは何種類もある中からお好きな物を選べます。

*地域交流

地域交流の取り組みとして、西馬場区レクリエーション大会や織姫夏ものがたりなどのイベントへの参加を積極的に行っています。昨年秋には、初めて町の敬老会にも行ってきました。施設で暮らすようになり、なかなか会えなかった人たちと久々の再会ができ、「地域の一員」であることを実感できます。また中能登町家族介護者交流会の会場提供や講師なども依頼を受けて実施しています。

地域の方々が来て下さる機会もあります。最も身近なものとして、ボランティアさんによる「喫茶店」があります。人気ナンバーワンメニューは「甘酒」。通年で断トツの人気メニューです。その他、ジュースやアイスクリームなど多彩なメニューがあり、お好きなものを選んでいただけます。

*その人らしく

お誕生日は、ご希望に沿ったプレゼントや、お祝いメニューとしてお好きな食べ物を用意するなど、特別な日としてお祝いをします。お風呂はマンツーマンで人目を気にせずゆったりと入る、など「一人ひとりの暮らし」を意識したサービスの提供を心掛けています。

入居する方々だけでなく、ご家族も共に楽しんでいただく行事もあります。好評だったのは流しそうめんや花火大会、他にもロールサンドやデザート作りを行いました。

基本理念は“くらしいきいき ころのびのび いつもあなたと共に” いろいろな理由があって自宅で暮らせなくなっても、住み慣れた地域で私らしく暮らしたい。そんな想いに寄り添う第二鹿寿苑でありたいと思います。

● お部屋の一例



● 織姫夏ものがたり



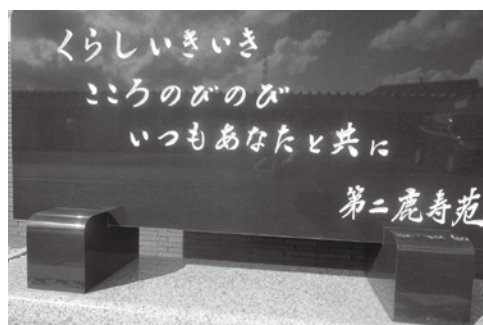
● 喫茶店



● お誕生日のお祝い



● 第二鹿寿苑 基本理念



LIVE

住む、生きる、生活するという意味の動詞から付けました。入居者様や利用されている方々が元気にはつらつと生活されるようにと、お手伝いさせていただいている今をサービスごとにお伝えします。

グループホーム 鹿寿苑

定員9名 対象：要支援2 ～要介護5

* 自立支援

グループホーム鹿寿苑では見守りや声掛けの中、自分の出来る事は出来るだけ自分で行って頂いています。

* 地域との関わり

行事も多彩で、野菜作りや手先を使って紙や布などで色んな作品作りにも取り組んでいます。また、地域の運動会に参加し、地域の方との関わりも大切にしています。

* 日々の生活

毎日の食材の買い出しには、職員と一緒に出掛けることもあります。野菜の皮剥き、盛り付け等の食事の準備や、後片付けの食器洗いも手伝います。個々の生活では、毎日自分のペースで居室を掃除する方もいれば、畑の収穫や、好きな裁縫を楽しんだりする方もいます。

このように日々の生活の中で、それぞれのライフスタイルを尊重しながらそれぞれの役割を持ち、個々の力を活かして助け合いながら生活しています。

* 行事

誕生日にはリクエストを聞いて、外食してお祝いすることもあります。

年に一度ご家族を交えての日帰り旅行を計画し、ご家族と過ごす時間も大切にしています。建物は特養、デイサービスセンターとつながっており、時々訪問して交流を深めたりします。

一人ひとりがその人らしく暮らして行けるように職員一同、お手伝いをさせていただきます。

● トマトの収穫



● 食事の準備



● リンゴ狩り



● 誕生会





私が題字を書きました

特養 入居者

山本 幸雄様



普段から、入居者の方や職員と楽しくお話しされる明るい山本さんです。題字をお願いしたときも、「書けば良いのか？」と快く引き受けて下さいました。

月二回ある習字クラブの時間に、一筆一筆丁寧に書いてくださいました。



地域との絆

毎月、入居されている皆さんの散髪にご夫婦で来て下さる理容師さんをご紹介します。

特別養護老人ホームには北口様・清水様ご夫婦が月二回、第二鹿寿苑には政氏様ご夫婦が月一回、理髪店がお休みの日にいらっしやいます。

直接行けない入居者の皆様にとつては、とても助かっています。散髪を終えた利用者様はすっきりと良い笑顔です。「色男になったね。」という職員の言葉にも本当に良い笑顔で答えてくれます。

髪を整えたり、顔を剃ってもらう時間はとてもリラックスでき、気持ちの良い時間です。理髪後もしっかりと気分転換にもなります。施設での生活にはなくてはならない有難いサービスです。



ご寄付に感謝します

*寺西 正人 様
*JA能登わかば女性部 様
*七尾鹿島地域
ライフ・サポートセンター 様
*能登わかば農業協同組合 様
*アルプラザ鹿島 様
(平成三十年十月〜平成三十一年一月)



ボランティアさん

ありがとう



*北野朝枝様
*若狭タカ子様
*池本早代子様
*酒井幸子様
*八十田國子様
*山田理陽様
*米田信子様
*澤井澄代様
*宮崎イミ子様
*細川敏子様
*田中久美子様
*野田恵子様
*袋井一枝様
*井上恵美子様
*石川県退職公務員連盟鹿島支部様
*ろくせいひな菊の会様
*鹿島更生保護女性会様
*中能登町女性協議会様
*沢ボランティアーズ様
*友愛グループ様
*久江ガールズ様
*梅の里グループ様
*ビバーラかしま様
*町駒音楽教室様
*あすなろ会様
*西馬場区様
*なかのと愛唱会様
*鹿西高校様
*三条流の会様
*珀琳寺様
*徳照寺様
*T2様
(平成三十年十月〜平成三十一年一月)

車輛をご寄附頂きました

JA能登わかば様よりリフト車(車椅子一台乗車可)をご寄附頂きました。可愛らしいピンク色のホンダ、N-BOXです。特養、シヨートステイをご利用の方の送迎に使わせて頂きます。



編集後記

平成最後の発行!と意気込んだものの、気が付けば普段と変わらない仕上がり。:「元号が変わるからって、編集者が変わらんと一緒やわ」と言われ納得。「元号が変わっても地域の皆様笑顔になれる情報をお届けする」という姿勢は、変わりません。

平成最後の「鹿寿苑だより」、いかがでしたでしょうか?元号が変わっても変わらぬご厚誼をよろしくお願い致します。

広報委員長